

doBIM Season 8

The **Third** seminar

BIMデータ活用のための 共有方法について ～BIMデータ利用者への提供方法～

2024.10.22 火 18:30 - 20:00

建築工事においてBIMデータを作成することは、徐々に一般化し、施工BIMデータが存在する工事現場が数多く出現している。しかしながら、工事が始まった段階で作ったデータの共有を行うことに金銭的にも技術的にも課題がいくつか存在し、実行後にBIMデータの活用が難しい場面が多い。そこで、本レクチャーではBIMデータの共有方法に関して、WebGLなどの周辺技術を紹介した上で解説していく。

①BIMデータの共有方法に関する技術の紹介

- ・ Autodesk Viewer
- ・ Autodesk Platform Service
- ・ GithubやAwsとUnityの活用によるWebGLサイトの構築

②BIMデータの建設業以外での活用の可能性

- ・ 不動産分野への適用（プロパティマネジメントや不動産評価への応用）
- ・ 物流や人流評価など多分野におけるデータとの連動
- ・ 確認申請などの行政とのデータ共有

講師 石田 航星 氏

早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科
准教授

会場 Zoom(Web会議ツール)を使用しての開催

お申し込み時にご登録頂いたメールアドレスに参加用URL、ミーティングID及びパスワードが届きます。

主催 一般社団法人北海道建築士会 BIM推進特別委員会

下記URLまたはQRコードよりアクセスして頂き、登録フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。

参加登録フォームURL

<https://ws.formzu.net/dist/S77062961/>



申し込み先着順で定員100名になり次第締め切りとさせていただきます。【申込締め 10月15日(火)】

お問い合わせは

一般社団法人北海道建築士会（担当：江川） ☎ 011-251-6076 9:00 ～ 17:00（土日祝日を除く）